

News Release



平成 27 年 9 月 28 日

各 位

株式会社北海道銀行
北海道ベンチャーキャピタル株式会社

組み込み機器向け小型コンピュータボードの開発・製造・販売を行う ベンチャー企業 株式会社アットマークテクノに 3,000 万円を追加出資 ～「道銀どさんこ 3 号ファンド」～

北海道銀行(頭取 笹原 晶博)と北海道ベンチャーキャピタル(本社:札幌市 代表取締役 三浦 淳一)は、平成 27 年 9 月 30 日付で株式会社アットマークテクノ(本社:札幌市 代表取締役 実吉 智裕)に「道銀どさんこ 3 号ファンド」より 3,000 万円を出資しますのでお知らせいたします。

同社には、平成 16 年 6 月に「道銀どさんこ 1 号ファンド」から初回の出資をしておりますが、今回、同社の更なる成長の支援に向け「道銀どさんこ 3 号ファンド」から追加投資を実行することにいたしました。

株式会社アットマークテクノは、組み込み機器(1)向け小型コンピュータボード「組み込みプラットフォーム」の国内唯一の専門メーカーです。

同社の主力ブランドである「Armadillo (アルマジロ)」は、2002 年の初代機から現在までシリーズ累計 20 万台超を出荷し、主に産業用機械の開発用や量産製品の組み込み機器として、国内で広く利用されており、現在、IoT(2)分野への展開に向け製品ラインナップの一層の拡充に取り組んでおります。

なお今回、同社は本ファンドからの 3,000 万円の出資とあわせ、株式会社日本政策金融公庫(略称:日本公庫)札幌支店(支店長 杉山 千洋)から資本性ローン 7,000 万円の融資を受け、総額 1 億円の資金調達を行います。弊行は平成 27 年 8 月 28 日付で日本公庫札幌支店と「業務連携・協力に関する覚書」を締結し、両者連携によるベンチャー企業の支援に取り組んでおり、本件は、日本公庫の「資本性ローン」と弊行が出資するベンチャーファンドを活用した第 1 号の連携支援案件となります。今後も日本公庫と弊行は、将来性あるベンチャー企業を連携して支援してまいります。

- 1 特定の機能を実現するために家電製品や機械等に組み込まれるコンピュータシステム。
- 2 モノのインターネット(Internet of Things、IoT)。様々な物体(モノ)に通信機能を持たせ、インターネットに接続したり相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと。

記

【株式会社アットマークテクノ 企業概要】

本社所在地 札幌市中央区北 5 条東 2 丁目 AFT ビル

代表者 代表取締役 実吉 智裕

設立年月日 平成 9 年 11 月

事業内容 組み込み機器向け小型コンピュータボードの開発・製造・販売

U R L <http://www.atmark-techno.com/>

以上

【本件のお問い合わせ先】

北海道銀行 営業企画部 商品戦略室 佐藤(弘)・高橋 TEL (011) 233 - 1052

経営企画部 広報 CSR 室 大海・谷 TEL (011) 233 - 1005

株式会社 北海道ベンチャーキャピタル 三浦 TEL (011) 738 - 7380